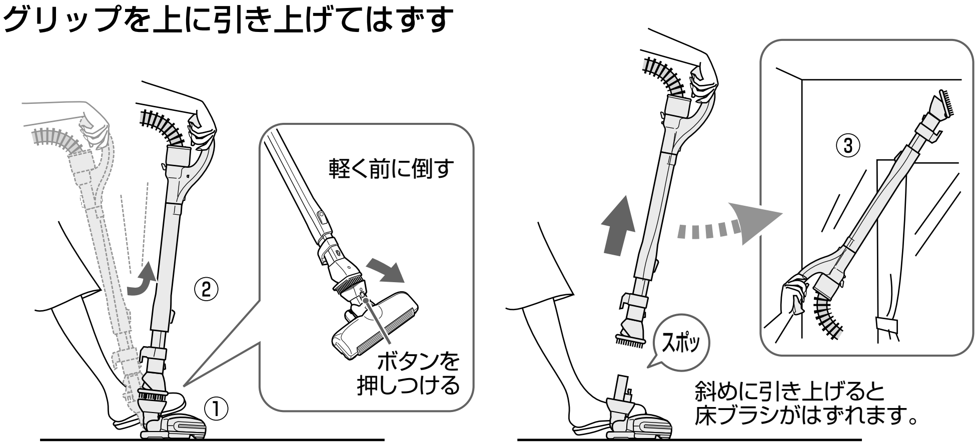
ご使用前に必ずお読みください

ワンタッチどこでもブラシについて

① (切)を押して運転を止め、床ブラシを足で軽く押さえる
② 延長管を前に倒しながら、グリップを上に引き上げてはずす
③ 手元スイッチを押して使う

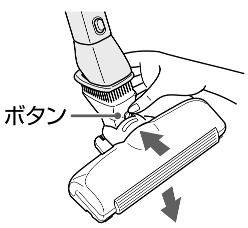


斜めに引き上げると
床ブラシがはずれます。

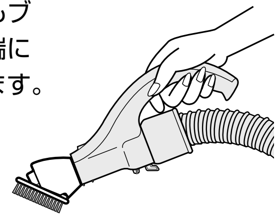
お願い

- 運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。
- 無理に延長管を前に倒さないでください。故障の原因になります。

- 床ブラシは、ボタンを押して手ではずすこともできます。



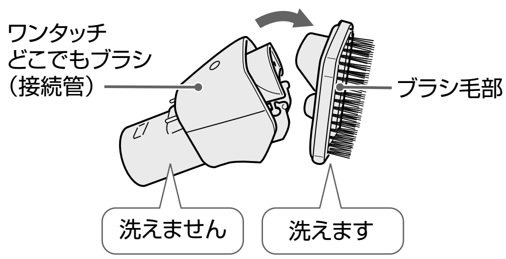
- ワンタッチどこでもブラシは、ホース先端に差し込んでも使えます。



お手入れ

ブラシ毛部は、はずして水洗いできます。

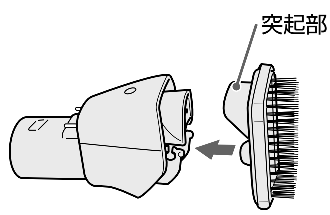
①ワンタッチどこでもブラシ（接続管）を持ち、ブラシ毛部を前方へ軽くひねりながらはずす



②水洗いをし、十分に乾燥させる



③ブラシ毛部の突起部がある方を上にして、接続管にかけてカチッと音がするまではめ込む



お願い

- **接続管は、水洗いしないでください。**
- お手入れ後は十分に乾燥させてください。ぬれたままでご使用になりますと故障の原因になります。（乾燥時間は日陰の風通しの良い場所で約 1 日（24 時間）が目安です。）

詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

（裏面もご覧ください）

ご使用前に必ずお読みください

床ブラシのお手入れ

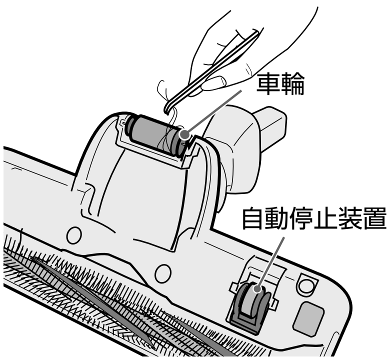
⚠警告

本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部・お手入れカバーをのぞく）・ワンタッチどこでもブラシ（ブラシ毛部をのぞく）は絶対に水洗いしない
感電・故障の原因になります。

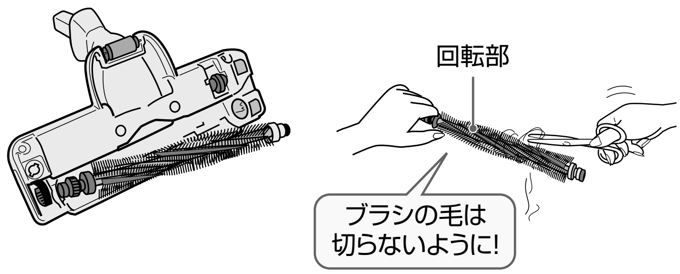
お手入れは、伸縮延長管から取りはずしておこなってください。
週１～２度、お掃除の最後に点検し、回転部や車輪にゴミがからみついている場合や汚れが気になる場合はお手入れしてください。回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。

回転部のお手入れ

①**自動停止装置にからみついたゴミ、車輪のまわりに入ったゴミを吸い取り、ピンセットで取りのぞく**



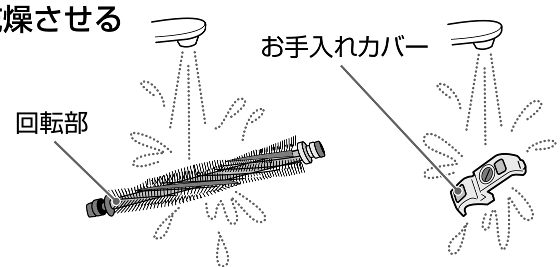
②**回転部に糸くずや毛・ペット毛などがからみついたときは、はさみで切り取りのぞく**



ゴミがたまったままお使いになると**車輪が回らず、床、たたみを傷つける**ことがあります。

水洗い

回転部、お手入れカバーを水で洗い、陰干しして十分に乾燥させる



お願い
●回転部、お手入れカバー以外は水洗いしないでください。故障の原因になります。

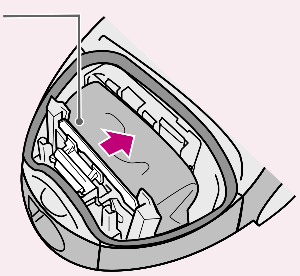
高性能トリプルパックフィルター（VPF-7）

このクリーナーでは性能を維持するため、高性能トリプルパックフィルター（VPF-7）をご使用になることをおすすめします。

※シール弁付東芝製 純正 トリプル紙パック（VPF-5）またはダブル紙パック（VPF-6）もご使用になれますが、ゴミの種類によっては、紙パックの交換時期が早くなります。

高性能トリプルパックフィルターのセットについて

●高性能トリプルパックフィルターをセットした後、本体内部全体に広げてからふたを閉めてください。



詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

（裏面もご覧ください）